

ま ち の 話 題

春の山菜摘みと試食会

野山にあふれる「春」を堪能

4月26日、春の山菜摘みと試食会(主催・竹野南地区公民館、竹野南里山の会)が、竹野南森林公園(竹野町森本)で開催され、23人の市民らが参加しました。

この地域で採れる山菜の説明を受けた後、参加者は、同公園内を散策。タンポポなどの花を楽しみながら、タラの芽やワラビ、ゼンマイなどの山菜を収穫しました。

その後の試食会では、収穫したての新鮮な山菜を天ぷらに調理。佐藤賢治さん(日高町東河内)は「タケノコの歯ごたえやサンショウの香りが印象的でした」と春の味覚を楽しんでいました。



▲30センチメートルの苗木は、5年後、人間の背丈になる

神鍋高原キャンプ場に植樹

元気に大きくなあれ

4月25日、日高神鍋観光協会員20人らが、神鍋高原キャンプ場に、松くい虫に強い「元氣松」の植樹をしました。松林の中にあるキャンプ場は夏でも涼しく、林間学校にも使われる人気のある所です。

しかし、近年、松枯れが激しく、約300本を伐採しました。この日は、350本の苗木を一本一本丁寧に植え、鳥獣や積雪から守る防護ネットも付けました。同協会会長の小田根厚芳さんは「アカマツの群生地であり、自然再生の面からも大切なこと。地域の松を守っていきたい」と力強く話し、懸命に作業をしていました。



▲収穫したての山菜を天ぷらで楽しみました

笑顔の輪

笑顔とグルーブをモットーに
但馬ラテン化プロジェクト(豊岡)

日曜日の昼下がり、但馬文教府(妙楽寺)の2階。今回紹介するグループ「但馬ラテン化プロジェクト(以下「TLP」と略)」のメンバー、砂原領太さんに導かれて部屋に入ると、さまざまな楽器を持つ人たちが集まっています。

そこへ「クアトロ・ロコス」(ラテンベース)の高橋ゲタ夫さん所属のグループの豪華プロミュージシャンが登場。おのおのが講師となり、参加者に丁寧に指導を始めました。「写真」。

参加者全員でセッション(合奏)と

なったところへ、別室でダンスレッスンを受けていたメンバーが加わり、最後は大盛り上がりとなりました。参加者は「難しいサルサのリズムのコツがつかめて良かった」と大満足でした。



▲ベースや打楽器などでサルサを

20代のころ、中南米で生活していた上田さんと、キューバで音楽修行をしていた砂原さんが、陽気なラテン文化を但馬の人々に伝えていきます。年齢を問わず「みんなが笑顔にな

って幸せな気分になれるように」と、月に数回集まっています。興味のある方はフェイスブックでグループ名を検索するか、090-7364-6493(上田さん)まで気軽に連絡を。

*グルーブ…リズムのうねり。「グルーブ感」では、ノリ、一体感、高揚感などと訳される。

“生きものの先生”が
皆さんの所に出張！
田んぼの学校の募集



▲ビオトープで生きもの調査

「田んぼの学校」とは、農の営みの中で形づくられてきた水田や水路、ため池、里山などを、生きものとの触れ合いを通じながら遊びや学びの場として活用する学習プログラムです。そのフィールドはビオトープや川などにも及びます。

「自然を相手にいろいろやってみたいけど、どうしたらいい?」。そんなとき、NPO法人コウノトリ市民研究所のメンバーが「生きものの先生」として皆さんの地域に出張し、生きもの調査や観察会を支援します。地区行事やPTA活動などに取り入れて、皆さんの地域の自然を再発見してみませんか?

休日や夏休み期間も大歓迎です。

料金：無料（コウノトリ基金を活用）

問合せ：コウノトリ共生課
☎21-9017

※エコポイントの対象事業です。



- 叙勲**
- 瑞宝単光章
 - ▽垣田義和（竹野町河内）
 - ▽濱田和子（高屋）
 - ▽水口和美（日高町水口）
 - 第22回危険業務従事者叙勲
 - 瑞宝双光章
 - ▽岸下 豊（但東町相田）
 - 瑞宝単光章
 - ▽小山英男（日高町上郷）
 - ▽竹下 登（城崎町飯谷）



平成26年度兵庫県功労者表彰

- 自治功労
- ▽野口逸敏（日高町山宮）
- 消防功労
- ▽坂岡政昭（但東町小谷）
- ▽吉岡忠次朗（三宅）
- 地域活動功労
- ▽沖野芳郎（大磯町）
- 青少年育成功労
- ▽安積英二（戸牧）
- 産業振興功労
- ▽高島茂広（元町）
- 労働・技能功労
- ▽古川五夫（日高町江原）
- 農林水産功労
- ▽池口正和（日高町堀）
- ▽辻井健一（日高町赤崎）
- 土木建設功労
- ▽平井 博（弥栄町）

人権擁護委員表彰

○近畿人権擁護委員連合会長
表彰

- ▽橋本正信（但東町坂野）
- ▽吉岡美智子（日高町道場）
- ▽橋本恵子（百合地）
- ▽三原文子（九日市市上町）

交通安全対策委員会
会長「知事」表彰

兵庫県交通安全対策委員会の会長表彰を豊岡市が受賞しました。平成25年の「交通事故死者数および交通事故件数が著しく減少した」ことによるものです。



地道な交通安全活動が実を結んだ

すくすく日記



本コーナーに出演いただくお子さんを募集しています。対象は市内在住で2歳までの乳幼児。お子さんの写真の裏に氏名（ふりがな）、性別、生年月日、保護者の氏名、住所、電話番号とコメント（40字以内）を添えて、秘書広報課「すくすく日記係」へお送りください。



ゆいな
森中 結菜ちゃん
（平成24年9月11日生）

これからもお兄ちゃんと仲良く、元気ですくすく大きくなってね。
（父隆暁・母あかり、野上）



ふみや
田村 文哉ちゃん
（平成25年3月6日生）

葉おねえちゃんと仲よく元気にすくすく育つてね。一歳おめでとう。
（父重雅・母由美子、若松町）



やすてる
増田 泰光ちゃん
（平成24年4月30日）

2歳のお誕生日おめでとう☆
お姉ちゃん、弟と仲良くたくましく元気に大きくなってね♡
（父善光・母智春、加陽）